

鹿児島県

男女共同参画センター だより

性別にかかわらず 一人ひとりが尊重され 個性と能力が発揮される社会をめざして



特集

令和2(2020)年度鹿児島県男女共同参画週間を振り返って

- 相談室から
- トピックス
- サポーター'Sコーナー

2020 . 9
vol. 39

テーマ

いまだからこそ!届けたい「つながることば」 ～男女共同参画マインドで綴るあなたへの手紙～

毎年7月25日から31日は、鹿児島県男女共同参画週間です。

鹿児島県男女共同参画推進条例の規定により、県民の間に広く男女共同参画についての関心と理解を深めるとともに、積極的に男女共同参画の推進に関する活動を行う意欲を高めることを目的に設けられました。

例年、基調講演や子ども向けワークショップなどを開催していますが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた2020年は、かごしま女性政策研究会及びマルヤガーデンズと協働でドキュメンタリー映画を制作し、オンラインで配信するという方法で、県民のみなさんに公開しました。

令和2年度のプログラム

7/11～31	展示(マルヤガーデンズ)
7/24	ドキュメンタリー映画試写会
7/25～8/31	ドキュメンタリー映画「信頼の回覧板」インターネット上で公開
7/25～8/22	展示(かごしま県民交流センター)
8/5～8/31	展示(県庁2階県民ホール)

ドキュメンタリー映画の概要

コロナ禍の2020年は、“性別にかかわらず”一人ひとりが尊重されることを願って綴られた手紙を映画にしてオンラインで上映しました。



映画「信頼の回覧板」

構成・編集/上田謙太郎(映像作家)

音楽/吉田大致(Music Composer)

出演/男女共同参画を学んでこられた県民の方

上映時間:65分

公開期間:令和2年7月25日～8月31日

公開手段:かごしまインターネット放送局ムーブ!かごしまで公開
(YouTube鹿児島県公式チャンネルに接続)

期間中の再生回数:1,219回

その他:映画を収録したDVDを県内市町村に配布。

毎週水曜日にかごしま県民交流センター6階情報サロン
内で視聴できます。

内容

鹿児島をめぐる一冊のノートに 綴られた男女共同参画のマインド

これまで鹿児島県男女共同参画センターを拠点に学びを重ねた学習者が、一冊のノートに自分の暮らしに寄せて思いを綴り、次の学習者へノートをつないでいきます。

届ける先は、会ったことのない人もいます。そこで、あらかじめそれぞれが日々の暮らしの中で思ったこと、考えたことを書いた「つぶやきカード」をノートと一緒に送り、そのつぶやきに共感を寄せた人にノートを送ります。

こうして、一冊のノートが県内をめぐる「信頼の回覧板」は少しずつそのページを増やしていったのです。

ポイント

リモートと自撮りで制作された映画

映画の制作というと、監督やスタッフ、出演者が一堂に集まって撮影をするというイメージですが、今回の映画は、出演者が自分でスマートフォンをセットして、手紙を書く・読む姿を撮影(録画)し、その録画したデータを県外在住の上田さんが編集し、音楽担当の吉田さんが曲をつける、という完全なリモートによる一人ひとりの力を組み合わせて制作されました。

そして、各出演者が住んでいる地域の様子や自然、そしてそれぞれの最寄りの郵便局もあわせて撮影し、それらを映像にすることで、県内をめぐる回覧板のようなつながりが生まれました。

パネル展

令和2(2020)年度パネル展「いまだからこそ!届けたい「つながることば」～男女共同参画マインドで綴るあなたへの手紙～」では、ドキュメンタリー映画『信頼の回覧板』に出てくるみなさんの「つぶやき」とそこから見えてくる鹿児島の現状を各種調査や統計から読み解き、これからの課題と展望について鹿児島県男女共同参画審議会会長のたもつゆかりさんによるコラムから構成されています。今回は、マルヤガーデンズのほか、各市町村においても展示を実施しました。

マルヤガーデンズ
2020.7.11～7.31



かごしま県民交流センター
2020.7.25～8.22



かごしま女性政策研究会

企画

このコロナ禍で見えてきた、分断と格差の状況や、偏見・差別の言動が際立つ社会の景色を前に、社会の在り方を自身の暮らしに寄せて考え、心を痛めた日々でした。そして、今日から明日へと淡々と遣り過ぎてきた…“日々の暮らし”の大切さを思いました。

“個人的なことは社会的なこと”男女共同参画は、個人の在り方に影響を及ぼす社会の在り方について“性別”に焦点を当てて考え、学び、行動し、すべての人の人権の実現に向かう取組です。例年通りの実施は難しくても、こんな今だからこそ、鹿児島県男女共同参画週間事業を!という思いで、これま

で男女共同参画を学んできた私たちからの手紙の朗読を映画にしてオンライン上映したいと相談をした私たちの想いを丁寧に汲み上げ、センターを拠点に学び続けた学習者同士をつなぐ「信頼の回覧板」という構成を上田謙太郎監督が提案してくれました。そして、吉田大致さんが、私たち学習者が築いてきた信頼と共感を素敵な音楽でつないでくれました。

センターを拠点にした学びの歩みをとめることなく創り上げたこの映画により、新たな学習者とのつながりの機会を得ることができました。上田謙太郎さん、吉田大致さん、ご覧頂いた全ての方に心から感謝しています!

上田 謙太郎 構成・編集

私はいつも、ある場所に行き、そこにいる人々に出会うことから作品を作り始めますが、『信頼の回覧板』では一度も鹿児島に行かず、出演した誰とも会わずに完成させた映画です。

回覧板のように手紙をリレーして、朗読の様子を撮影するという形式を提案して、どんな映像が出てくるか、ワクワクしながら一ヶ月待ちました。そして、届いた映像にある言葉、声、風景はとても正直で美しく、データを開く時には、まるで一つずつ宝箱を開けているような感覚がありました。不思議なことに、私はこの人たちやこの風景のそばに感じるように感じたのです。この存在感はなんだろう?たぶん鹿児島で男女共同参画の活動をずっと続けてきた出演者たちの意志と歴史と信頼関係が映画に浮かび上がっているからではないでしょうか。

この映画には意思を持って生きる人々の力強い存在感があります。その存在感は、この映画を見る人にとっての希望となると思います。



上田 謙太郎／映像作家

人や風景の素朴な美しさを引き出し、映る被写体やそれに関わる人が誇れるような映像作りをしている。監督したドキュメンタリー映画『調律師とピアニスト』(2014年)が第17回ゆふいん記録映画祭でグランプリを受賞。2020年より愛知大学文学部メディア芸術専攻助教。

吉田 大致 音楽

新型コロナウイルス感染症の影響で、直接人を集めることが出来ないなら「回覧板」を回そうとスタートしたという今回の企画、その発想がまず面白いと感じました。

実際の映像素材からは、物理的な距離を越え手紙の執筆者達の気持ちが繋がっていく温かさを感じ、どこか古いイメージだった「回覧板」が、この2020年の社会を止めてしまうほどの緊急事態に、人と人を繋ぐ手助けになるというのが、何とも素敵だなと思いました。

この映像は関わった人達がコロナに負けずに、心の手を取り合い「信頼の回覧板」を回すことで完成しました。

作品テーマである「男女共同参画」についても、差別や固定観念に囚われず、お互いの個性を認め、信頼し、大いに意見交換をしていけば、きっとそれぞれが適性をもっと発揮できる世の中になるという希望を感じました。

それらの温かく前向きな気持ち、そして大切な故郷鹿児島風景をイメージして作曲させて頂きました。

参加させて頂き、大変嬉しく思います。



吉田 大致／コンポーザー

10代でギターの演奏と作曲を始める。2010年渡米。UCLA extensionにて映画音楽作曲を学ぶ。米国SCLが主催するMentorship program 2011の参加者に選抜。現在は日米の映画やコマーシャル音楽を中心に作曲活動を行っている。

県庁2階県民ホール
2020.8.5～8.31



鹿屋市

鹿屋市役所
市民ホールで実施



奄美市

男女共同参画あまみ会議
との協働により実施



知名町

映画の上映や
簡易相談会なども実施



パネル展 ～つながることばと男女共同参画のリアル～

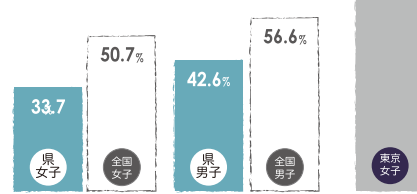
令和2(2020)年度パネル展「いまだからこそ!届けたい「つながることば」～男女共同参画マインドで綴るあなたへの手紙～」では、映画に出演された方々の日常生活からこぼれたつぶやきとつぶやきを元に世の中の数字を追った男女共同参画のリアルについてまとめました。

どうして、いろんな行事や式などで、いつも男子が先なのかな?

「女の子がそんなもんになってどうするんだ?」

「みんな同じ＝素晴らしい」ではなく、「みんながう＝素晴らしい」になってほしい。一人ひとりの個性がいかされる、性別にかかわらず暮らしやすい社会に私は生きていきたいです。

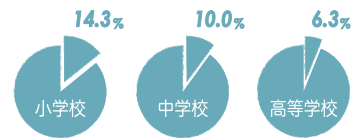
2019年 大学(学部)への進学状況



2019年、本県の大学(学部)進学率は、女子が33.7%、男子が42.6%と女子の方が8.9ポイント低く、全国の男女差と比較すると3.0ポイント低い。女子の進学率は、全国で最も低く、最も高い東京とは倍以上の差がある。

文部科学省「令和元年度学校基本統計」のデータから算出

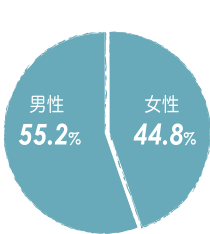
令和元年度 教員の管理職における女性の割合



本県の学校のうち小学校、中学校、高等学校における管理職(校長、副校長、教頭)総数に占める女性の割合。

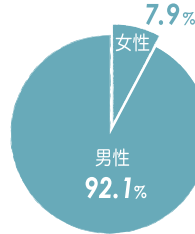
「令和元年度学校基本統計」鹿児島県のデータから算出

農業就業人口の男女別の割合



鹿児島県「かこしまの農業2020」/ 鹿児島県「2015 農林業センサス鹿児島県結果概要(確定値)」

販売農家における経営者の男女別の割合



販売農家の経営者の平均年齢

女性 72.5 歳

男性 66.1 歳

女性たちが、農業に中心的な担い手として働きながらも、家族労働という特殊な形態の中で、一人の労働者として賃金を得ることができない、いわゆるアンペイドワークスの問題があった。

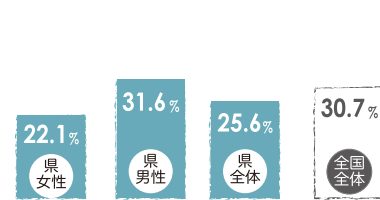
男性は畑から帰って来てゆっくりできますが、女性は汚れた作業着の洗濯から、夕食の支度、片づけと休む暇がありません。さらに育児や介護が加わることも...

「女性ならではの視点だね」と言われることがあり、どうして...「仕事」に対することなのに、性別に関する評価がされるのはおかしいと思いました。

「男に生まれていれば良かったのにね」と言われ続けた私は、「男女平等」と思っていた仕事を選択しましたが、そうではないと気づくのはすぐでした。

「後輩として仕事を教えてきた男性は、いつの間にか自分の上司になり、今は課長のよ」

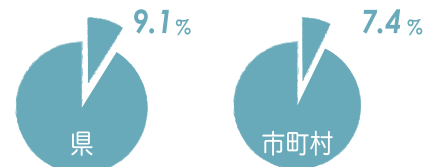
男女の地位の平等感(職場)



「職場の中で」「平等である」

鹿児島県「男女共同参画に関する県民意識調査」(平成28年度) / 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(令和元年度) 内閣府男女共同参画局「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」(令和元年度)

令和元年度 県・市町村の管理的地位に占める女性の割合(一般行政職 課長相当職以上)

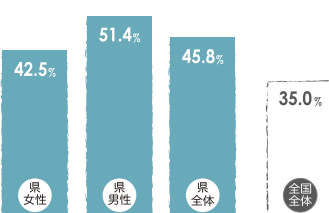


先に生まれた方に重要な役割が与えられるのは違和感があります。

「男・女」という性別による役割分業の意識や慣習は根づよく簡単に変えられるものではありませんでした。

「一人ひとりが大切にされる社会、誰ひとり置き去りにしない社会」をめざす様々な取り組みを考え、行動していく私でありたい...

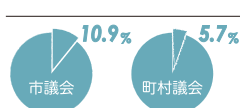
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について



「賛成」+「どちらかといえば賛成」

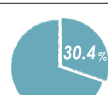
鹿児島県「男女共同参画に関する県民意識調査」(平成28年度) 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(令和元年度)

議会における女性議員の比率



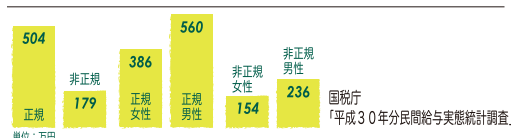
地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調査等(令和元年12月31日現在)

15～34歳の雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合



「平成29年就業構造基本調査結果の概要」

1年を通じて勤務した給与所得者の1人当たりの平均給与(全国)



国税庁「平成30年分民間給与実態統計調査」

県男女共同参画センターでは今回のパネルをはじめ、様々なパネルの貸し出しを行っています。詳しくは、電話でお問い合わせいただくか、センターのホームページを御覧ください。

相談室から

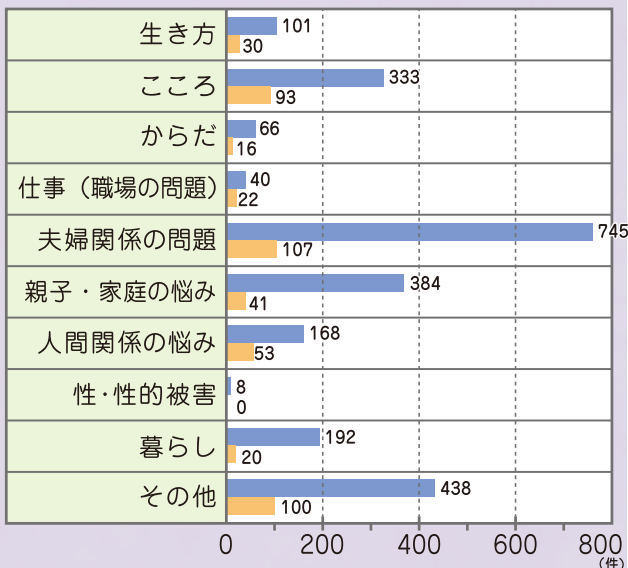
相談室では専任の相談員があなたとともに考え、あなた自身の力で問題解決に向かうためのお手伝いをします。

ひとりで悩まず
相談してください。

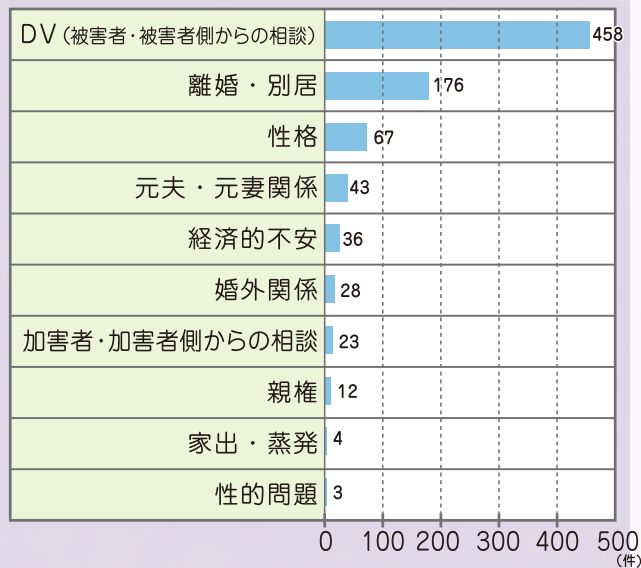
2019年度の相談状況

相談件数は、一般相談1,590件(電話1,468件、面接122件)、専門相談 39件の計1,629件で、昨年度より171件減少しました。相談件数の81.8%が女性からの相談で、「夫婦関係」の問題に関する相談が多く、その中でも「ドメスティック・バイオレンス(DV)」に関する被害者からの相談や、「離婚・別居」に関する相談が多くなっています。相談者の年代別では、男女ともに40代が最も多く、次いで30代、50代の順でした。

●相談内容別件数(一般相談)



●「夫婦関係の問題」における相談内訳別件数(一般相談)



一般相談

電話相談 **099-221-6630・6631**

受付時間 水～日曜日 9:00～17:00
火曜日・休館日 翌日 9:00～20:00

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

面接相談 事前に予約が必要です。



専門相談

事前に予約が必要です。

女性のための法律相談 (面接) 原則第1・3火曜日

メンタルヘルス相談 (面接) 原則第3水曜日

男性相談(男性相談員による男性のための相談) (面接/電話) 原則第2土曜日

ぴあ・すてーしょん

鹿児島大学医学部保健学科サークル「ピア☆ぴあ☆かごしま」が、若者の男女交際の悩みやデートDV、性感染症等についての相談に応じています。

日時 毎月第3土曜日 14:00～16:00

場所 かがしま県民交流センター1階会議室(売店前)

DV相談ナビ#8008のお知らせ

電話番号: #8008(はればば)

最寄りの相談窓口につながります。

配偶者等からの暴力に悩んでいることを、どこに相談すればよいかわからないという方のために、全国共通の電話番号(#8008)から相談機関を案内するDV相談ナビサービスを実施しています。

発信地等の情報から最寄りの相談機関の窓口へ電話が自動転送され、直接ご相談いただくことができます。

相談者

固定電話・携帯電話・
公衆電話

発信

DV相談ナビ
#8008

自動
転送

各都道府県の 中核的な相談機関

※着信拠点は各都道府県
指定の1か所(計47拠点)

トピックス

国際ソロプチミスト鹿児島からマスクの贈呈がありました。

国際ソロプチミストは、実業界で活躍する女性、専門職に従事する女性の国際組織で、地域社会と世界中で女性と女児の生活を向上させる活動に取り組まれています。

当センターにおいても、毎年11月の女性に対する暴力をなくす運動の街頭キャンペーンをはじめ、様々な場面で御協力をいただいています。

令和2年5月8日、新型コロナウイルス感染症の影響によりマスク不足が続く中、マスクを贈呈いただきました。

いただいたマスクは、相談等で来館される方々を対象に利用させていただいております。本当にありがとうございました。



トピックス 受賞おめでとうございます。

鹿児島県男女共同参画審議会会長のたもつゆかりさん(オフィスピュア)が令和2年度男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰を受賞し、9月23日に県庁で表彰状の伝達がありました。

たもつゆかりさんは、長年、地方自治体の男女共同参画に関する条例制定や計画策定にかかわるなど県の内外において男女共同参画の推進に貢献をされています。

また、当センターの男女共同参画基礎講座の講師として、人材の育成にも取り組んでいただいております。

これからも引き続き、よろしくお願いいたします。



サポーター's コーナー

男女共同参画センターでは、今年度5名のセンターサポーター、3名の託児サポーターの委嘱を行いました。センターサポーターは、講座等の準備・受付、啓発資料の作成等、当センターにとって本当に心強いサポーターです。また、託児サポーターは、子育て中の方々にも安心して男女共同参画を学んでほしいという思いで御協力をいただいております。

サポーターの皆さん今年もよろしくお願いいたします。



令和元年11月女性に対する暴力をなくす運動街頭キャンペーンにも御参加いただきました。



センターサポーターの方に作成していただいた啓発資料「つばや木」(令和元年度)

鹿児島県男女共同参画センター 2020年度下半期の講座等について

令和2(2020)年度の男女共同参画センターの講座等につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により日程が大きく変更になるなど影響が出ております。

講座の日程等が決まり次第、県やセンターのホームページや公式フェイスブックで御案内しております。またお気軽に御電話でお問い合わせください。



鹿児島県男女共同参画センター 公式Facebookを始めました。

令和2(2020)年6月から公式Facebookを開設し、講座等の最新情報やかごしま県民交流センター6階情報サロン図書室の書籍情報、県内市町村や国(内閣府男女共同参画局)などの情報を随時紹介しておりますので、ぜひ御覧ください。



男女共同参画センター関連のご案内

図書等の閲覧・貸出

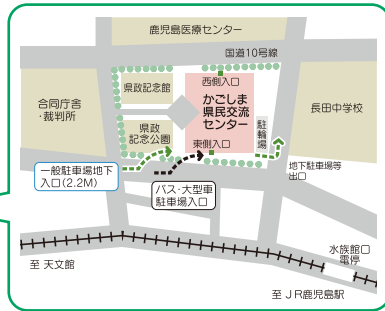
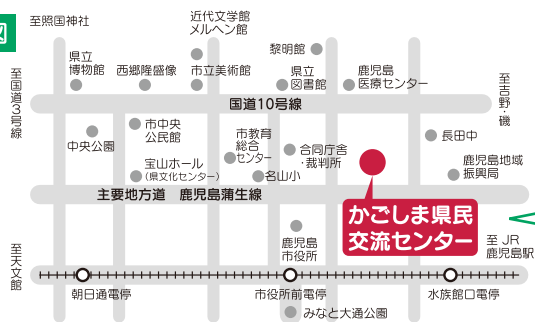
かごしま県民交流センター6階情報サロンには男女共同参画に関する約2,000冊の書籍があります。閲覧のほか、1人5冊まで3週間の期間で貸出ができますので、是非ご利用ください。

(注)書籍の貸出には、「かごしま県民交流センター情報システム利用者カード」が必要です。カードをお持ちでない方は、当日中に作成できますので、身分証明書(マイナンバーカード・運転免許証・健康保険証・学生証等)を持って2階事務室にお越しください。

啓発パネル・DVD等の貸出

学校、事業所、市町村、男女共同参画を推進する民間団体等に貸出も行っています。内容等詳細は、ホームページを御覧ください。

周辺地図



交通案内

「JR利用」または「市電・バス」

〔鹿児島駅〕徒歩約10分
〔市役所前〕下車徒歩約5分
〔水族館口〕下車徒歩約5分

駐車場

約450台収容 150円/30分
※センター利用者は2時間まで無料。
総合案内等で2時間無料の認証を受けてください。



編集・発行

鹿児島県男女共同参画センター

(かごしま県民交流センター内) 〒892-0816 鹿児島市山下町 14-50

●「男女共同参画センターだより」の掲載記事(バックナンバーを含む)は、ホームページにも掲載しています。

TEL 099-221-6603

FAX 099-221-6640

電子メール p-harmony@pref.kagoshima.lg.jp

ホームページ <http://www.kagoshima-pac.jp>

